

9.7

## 楽しく福祉にふれあう交流の場

第33回かみふらのふれあい広場



町社会福祉協議会主催の「かみふらのふれあい広場」が社教センターで開催され、約350人が来場しました。

町の福祉関係団体などの協力で、福祉用具の体験、町消費者協会、人権擁護委員などによる相談・体験ブースが設けられたほか、ふまねっとなどが体験できる軽スポーツ体験コーナー、子ども広場、上富良野高校eスポーツ部によるeスポーツ体験なども行われ、障がいや年齢問わず、皆で楽しく交流しました。赤十字奉仕団の非常炊き出し実演では、カレーライス300食が無料で配布され、多くの来場者で賑わいました。

9.14

## 情緒あふれる朗読で会場を魅了

泥流地帯朗読と紙芝居



NP0法人環境ボランティア野山人(佐川泰正会長)主催の「泥流地帯朗読と紙芝居」が行われました。

十勝岳大爆発がもたらした悲劇と復興の伝承、映画化への啓もうを目的に、協働のまちづくり推進補助金を活用して実施されました。前半は、特別出演の上富良野高校 研谷教諭と朗読グループで小説「泥流地帯」「続泥流地帯」を朗読。後半は、当時の体験をもとに作成された紙芝居「十勝岳噴火の思い出」を馬頭琴・喉歌奏者の嵯峨治彦さんの演奏とともに佐川会長が朗読し、情緒あふれる上演に観客は引き込まれていました。